

兵庫県立大学の次期学長予定者の選考結果について

公立大学法人兵庫県立大学では、現学長兼副理事長の任期が来年3月末をもって満了することから、学長選考会議において、下記のとおり兵庫県立大学の次期学長予定者を選考しました。当選考に基づき、4月1日付けで公立大学法人兵庫県立大学理事長が任命を行います。

記

1 次期学長予定者として選考された者

(1) 氏名

太田 勲 (おおた いさお)

(2) 年齢

78歳 (令和3年4月1日現在)

(3) 現在の職

兵庫県立大学学長兼副理事長

(4) 略歴

別紙のとおり

2 任期

令和3年4月1日から令和5年3月31日まで (2年間) [再任]

3 選考理由

太田氏は、平成29年4月に学長兼副理事長に就任し、時代の趨勢に合わせた学部改編、学問領域の発展・学際化に対応した大学院の統合再編、本県の有する先端研究基盤や地域資源を活用したイノベーションにつながる研究の推進、企業・自治体など幅広い関係団体との新たな連携協定の締結を通じた産学官連携の深化など、教育・研究・社会貢献の全般にわたって積極的に取り組み、着実に成果を上げている。管理運営の面でも、理事長と意思疎通を図り、法人経営を的確、公正かつ効率的に遂行していることに加え、県下全域に広がる各キャンパスと課題の共有や相互理解を図り、合意形成に努めるなど、学内外からの信望も厚い。

また、本学における教育研究活動の現状と課題を的確に認識し、具体的なビジョンと方策を示しており、今後もさらにリーダーシップを発揮されることにより堅実で着実な大学運営が期待できる。

以上の点から、学長としての資質・能力を有していると判断し、兵庫県立大学の総合大学としてのさらなる発展を担うに相応しい人物として同氏を選考した。

4 選考の経過

令和2年10月20日	学長選考手続について公示
同日～11月6日	学長候補者の推薦を募集 ※推薦要件は6(2)参照 期間内に教員の連署により1件の推薦あり
11月12日	学長選考会議において、推薦のあった次の1人を学長候補者として決定し、候補者に対して履歴書及び所信表明書の提出を要請 [学長候補者] 太田 勲 兵庫県立大学学長兼副理事長
令和2年11月27日	候補者の所信表明書等を委員に配付し、書面審査を開始
12月4日	学長選考会議において、候補者の面接審査を実施
12月9日	学長選考会議において、学長予定者を決定

5 その他

学長は、地方独立行政法人法及び定款の規定により、公立大学法人兵庫県立大学の副理事長となる。

6 参考

(1) 学長選考会議について

学長選考会議は、地方独立行政法人法第71条第3項の規定により公立大学法人兵庫県立大学が設置した学長選考機関であり、定款の規定により、委員8人（経営審議会から選出された者4人、教育研究審議会から選出された者4人）で構成する。

[学長選考会議委員名簿 (◎：議長)]

委員名	職名等 (本学の職)	選出母体
池野 忠司	経営審議会 外部有識者委員	経営審議会
大橋 忠晴	経営審議会 外部有識者委員	経営審議会
川月 喜弘	工学研究科長兼工学部長	教育研究審議会
高坂 誠	理事兼副学長	教育研究審議会
戸田 康	理事兼事務局長	経営審議会
永野 康行	シミュレーション学研究科長	教育研究審議会
樋口 芳樹	副学長	教育研究審議会
◎平野 正幸	副理事長	経営審議会

(2) 学長候補者の推薦要件

- ① 教職員による推薦（職員は部長級以上）
3組織以上の教員を含む教職員30人の連署
- ② 教育研究審議会委員による推薦
5人（うち3人以上は学部長等）の連署
- ③ 経営審議会委員（学外委員に限る）による推薦
3人の連署
- ④ 選考会議委員による推薦（選考会議が、①～③の推薦による候補者以外に候補者の追加が適当と判断する場合に限る）
委員1人につき1人に限り推薦可

略 歴



- 1 氏 名 太 田 勲 (おおた いさお)
- 2 生年月日 昭和 18 年 2 月 14 日 (77 歳)
(令和 3 年 4 月 1 日 (就任時) : 78 歳)
- 3 学 歴 昭和 40 年 3 月 大阪大学基礎工学部電気工学科卒業
昭和 42 年 3 月 大阪大学大学院基礎工学研究科物理系専攻修士課程修了
- 4 主な職歴 昭和 42 年 4 月 姫路工業大学工学部 助手
平成元年 4 月 姫路工業大学工学部 助教授
平成 5 年 4 月 姫路工業大学工学部 教授
平成 13 年 4 月 姫路工業大学工学部長・工学研究科長 (兼務)
(平成 16 年 3 月まで)
平成 14 年 4 月 姫路工業大学大学院工学研究科 教授
平成 16 年 4 月 兵庫県立大学大学院工学研究科 教授
平成 17 年 6 月 兵庫県立大学 学長特別補佐 (平成 20 年 3 月まで)
平成 20 年 4 月 兵庫県立大学名誉教授、兵庫県立大学工学研究科特任教授
平成 22 年 4 月 兵庫県立大学 副学長
(兼産学連携機構長、兼学術総合情報センター長)
平成 25 年 4 月 公立大学法人兵庫県立大学 理事兼副学長
(兼産学連携・研究推進機構長、兼学術総合情報センター長)
平成 29 年 4 月 公立大学法人兵庫県立大学 学長兼副理事長
(現在に至る)
- 5 取得学位 昭和 53 年 6 月 工学博士 (大阪大学)
- 6 専門分野 光・電磁波工学、マイクロ波回路工学
- 7 主な受賞歴 平成 15 年 11 月 兵庫県科学賞